

公共交通のこと
考えてみませんか？

きづがわ

木津川市内公共交通を再編中



公共交通だより

発行日
平成22年
12月1日

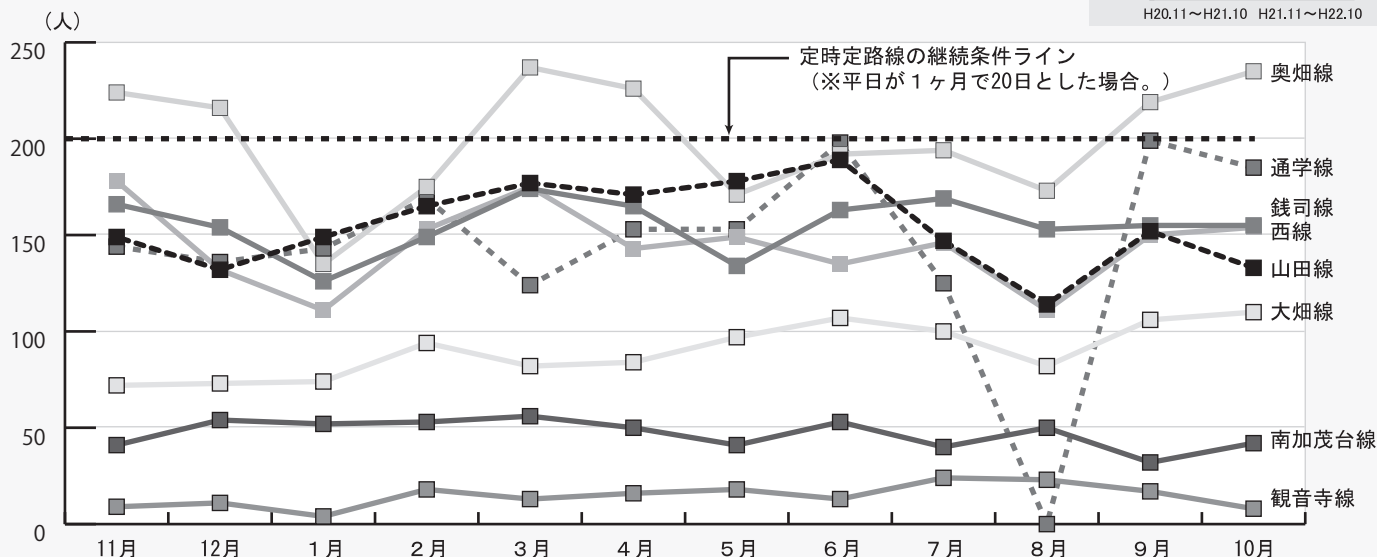
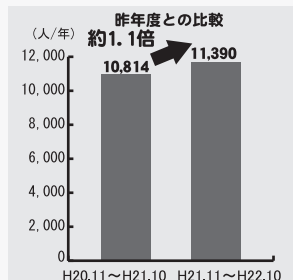
vol.
28

木津川市では、市民の皆様にとって使いやすく満足度の高い地域公共交通を目指し、取り組んでいます。
加茂・山城地域では、実証運行2年目を迎えていますが、今月号では、1年間の各路線における利用状況と
年末年始の運行についてお知らせします。

加茂地域のコミュニティバス利用者数の推移



加茂地域では、長い路線を短くした効率的な運行や、JRとの乗り継ぎしやすさ、平日毎日運行などの取り組みを引き続き行いました。結果として、コミュニティバスの総利用者数は、前年度に比べて約1.1倍に伸びています。しかし、定時定路線の継続条件である『1路線あたり約10人/日（約200人/月）』をコンスタントに上回る路線はありません。今後は路線毎の利用状況を見定め、路線の見直し等の検討を行います。



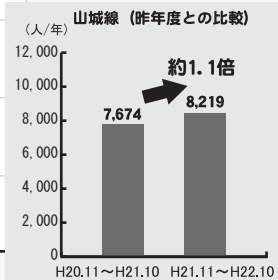
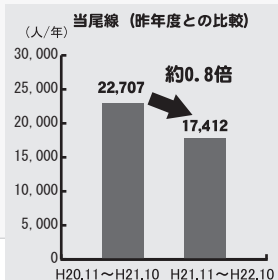
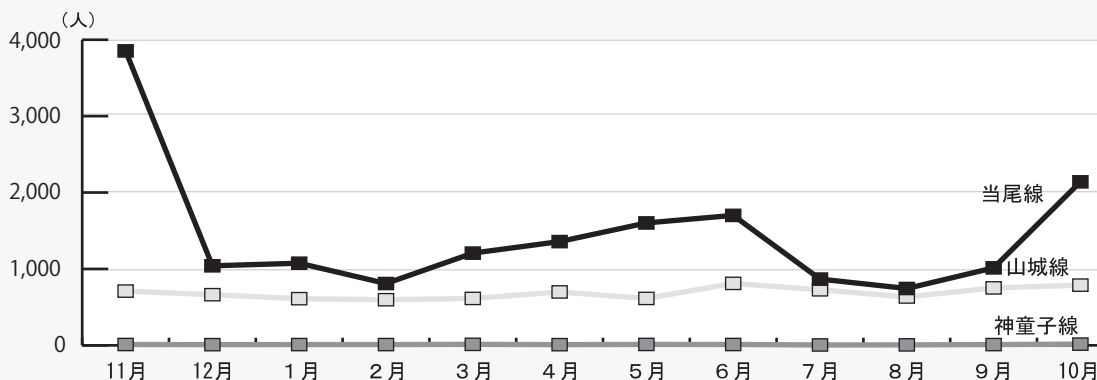
当尾線・山城線・神童子線における利用者数の推移



当尾線では、平日・休日に問わず9時～16時台に、1時間1本の運行をしていますが、前年度と比べ約0.8倍に減少しています。

山城線では、JR木津駅への延伸などにより、月約680人程度の利用があります。

神童子線では、利用者は約10人/月程度ですが、運行経費面において、予約型にすることのメリットである効率性の高い運行ができています。



裏面へつづきます

高の原小学校の2年生が乗物体験学習を行いました



高の原小学校では、毎年、2年生の体験学習として、きのつバスと近鉄電車の体験乗車を行っています。

今年も、11月2日に南陽高校バス停から近鉄山田川駅まで、きのつバスの体験乗車を行いました。山田川駅では、バスに乗った際のマナーについて学習し、児童たちも、自分たちが体験乗車してきたすぐ後ということもあり、熱心にメモをとったり、話を聞いてくれました。



バスのこと、もっと好きになったかな？



運転手さんもやさしく教えてくれました

バスのどこが楽しかったですか？ ～小学生の声～

♪バスの窓は大きいので景色がきれい。

♪バスの窓は、車よりも高い場所にあるので、いつもの景色と違って見える。

♪バスは、車よりゆっくり走るので、景色をゆっくり見ることができる。



この日は、体験乗車をしてくれた児童に「自分が乗ってみたいバス」をテーマにペーパークラフトを配布し、みんなでユニークな作品を作ってくれました。



みんなから「ありがとう」のお便りを頂きました。これからも、マナーを守って楽しくバスに乗ってくださいね。

年末年始の運行案内



年末年始の運行は次のとおりです。ご利用の方はご注意ください。

- きのつバス : 12月30日～1月3日まで休日ダイヤ
- 加茂地域(当尾線除く)・山城地域 : 12月29日～1月3日は運休
- 当尾線 : 通常ダイヤ

発行：木津川市地域公共交通総合連携協議会
事務局：木津川市学研企画課企画政策係

〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9
電話番号：0774-75-1201（直通）
e-mail：kikaku@city.kizugawa.lg.jp